

100年続くセツルメント施設の 新しい旅立ちを応援してください！

障がいのある子どもたちの未来を地域とアートで彩りたい！



佐伯祐三
レストラン(オテル・デュ・マルレーヌ), 1927
大阪中之島美術館所蔵

令和5年7月吉日

中津学園園舎建替え工事にかかる寄付金募集について（お願い）

社会福祉法人光徳寺善隣館
理事長 佐伯祐善
中津学園園長 渡辺祐子
建替準備室室長 河崎洋充

拝啓 平素は、当法人の事業運営に格別のご理解ご協力を賜り深く感謝申し上げます。

さて今般、福祉型障がい児入所施設である中津学園の園舎の建て替えを行うことになり、令和7年4月に新築落成し再共用を予定しております。

工事期間中につきましては、安全・環境などに配慮し関係施設、地域の皆様、近隣等へ最大の配慮していく所存ですが、何かとご迷惑、ご不便をおかけいたしますことをご容赦頂きたく、謹んでお願い申し上げます。

園舎は、昭和36年に新築されて以来、62年が経ち老朽化が進行しております。建物の傷みも激しく、雨漏りなどの補修工事を毎年行っている状況です。加えまして将来予想されています東南海地震による津波などの被害や園舎背後にある淀川水系による浸水等の被害を考慮し、入所している子どもたちや職員の安心・安全の園舎づくりが急務となっております。そこで、現敷地内において園舎の建替え工事を実施することにいたしました。

園舎建替え工事に際しましては、完成までの間に子どもたちが暮らす仮園舎の確保や引越し、新園舎完成後の引越し、支援学校への送迎など園舎建設以外の費用も大きくなることが予想されます。その上に、昨今の建築資材の高騰により建築費の大幅な増額が予測されます。日頃より、節約に努め手元資金の貯蓄をまいりました。さらに建築経費を下げたための設計変更を行いました。やはり大幅な資金不足が見込まれています。

つきましては、皆様方のご芳志と浄財を頂き、建設費用の一部にさせて頂きたく、お願い申し上げる次第でございます。

敬具



佐伯 祐三 (1896~1945)
 1920年第15代 光徳寺住職。日本最初期のセツメントである「光徳寺善隣館」を開設。寺院を公的存在と考え、地域住民の拠点となる地域貢献施設をめざしました。

佐伯 祐三 (1898~1928)
 光徳寺次男で祐正の弟。大正・昭和初期の日本を代表する洋画家。旧制北野中学(現北野高校)・東京美術学校(現東京藝術大学)を卒業後、パリ・大阪・東京で活動。

※セツメント：困難を抱えた地域に定住し、生活全般に渡って住民を支援する社会事業や施設のこと(隣保事業)。19世紀英国ではじまった。



誰もが自分の笑顔を持ってます
 中津学園は、そんな笑顔でみんなが集まる学園です

1926年(大正15)5月
 光徳寺善隣館 開所



1945年(昭和20)6月
 戦災により一時休館

1949年(昭和24)5月
 宗教法人光徳寺保育園開所



1959年(昭和34)2月
 社会福祉法人として再開
 1961年(昭和36)4月
 中津学園 開設



1999年(平成11)4月
 グループホーム中津 開設
 2014年(平成26)4月
 ケア中津(移動支援) 開設
 2023年(令和5)4月
 グループホーム泉尾 開設
 2025年(令和7年)
 中津学園建替【竣工予定】

福祉型障がい児入所施設 中津学園

何よりも入所児童自身が人として生活するうえで家庭的な温もりと楽しい生活と感じられることを目指しています。



ショートステイ

様々な事由が必要となるショートステイ。ご利用者の心身の状況に応じた支援に努めます。



グループホーム中津・泉尾

四季折々の行事や音楽、いろいろな楽しみを見つけながら、仲間と一緒に暮らしています。地域の中でその人らしく自立した生活が出来ることを目指しています。

移動支援 ケア中津

移動中の安全確保はもちろんのこと、移動途中の心のケアも欠かせません。勿論、ご家族の想いも一緒にお連れします。

日中一時支援

在宅支援も様々な面からのご要望があります。光徳寺善隣館では、皆様からの様々なご要望にお応えすべくあらゆる面から支援を考え続けます。

ご寄付の活用例について

**YUZOギャラリーCafé
 十みんなのアトリエ教室整備費**

- 佐伯祐三・祐正・学園の歴史や作品を展示するArt Gallery Café
- 子どもや地域の人々が利用でき、アーティストと出会える工作室 研修室

メモリアルプ プロムナード

- プロムナードに善隣館や子ども達の成長(歴史)を刻むメモリアルウォール設置(子どもや地域とのワークショップ費用)

防災設備・空間の充実

- 代替エネルギー機能(自家発電太陽光、雨水活用など)
- 避難に合わせて柔軟に間仕切れる建具家具の製作設置費
- 低層開口部止水処理
- 小規模なシェルター設置
- 屋上空間の充実(備蓄・防災・子どもの遊び場)

寄付の方法

ゆうちょ銀行：所定の振込用紙にて振込
 口座記号番号：00930-5-335931
 加入者名：社会福祉法人 光徳寺善隣館
 77) コウトクジゼンリンカン
 >> 3,000 円 / 5,000 円 / 10,000 円
 10,000 円以上 (ご自由に設定いただけます)

＜お問い合わせ先＞

社団法人 光徳寺善隣館 法人事務局内 中津学園建替準備室
 (担当：河崎洋充)
 電話 06-6136-3300
 F A X 06-6376-1267
 Mail tatekae@zenrinkan.org

※ご寄附頂いた方には、心ばかりの返礼品(佐伯祐三展覧会グッズ)を用意しております。また、御芳名を新園舎整備にて刻印し顕彰させていただきます。
 なお、寄付金は確定申告時に寄付金控除が受けられます。

新築園舎のイメージ

